きたなごやし

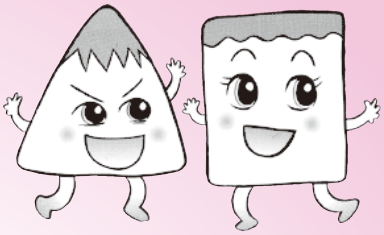
男女共同参画情報紙

Vol.20
2016. 2

《防災特集》

目次

P2　男女共同参画セミナー
P3　セミナーアンケート結果
P4　地域's「まなぼうさい」



北名古屋市総合防災訓練

避難所で生活するって?

北名古屋市男女共同参画推進事業

3/6 SUN　第4回『とらいあんぐるフェスタ～ひと、輝く～』開催！

北名古屋市男女共同参画連絡会参加団体の紹介や、各団体による催し、物産展、イラスト展示など、盛りだくさんのイベントです！
午後からは大ホールで、コンサートやペープサート劇、映画上映。また、今回は前日にトークライブも開催します。ぜひお出掛けを！

と　き　3月6日(日)9:30～15:30　ところ　北名古屋市文化勤労会館　入場無料

《館内》

団体パネル展示	9:30～15:30
団体イベント	9:30～13:00

《小ホール》

結城愛さん講演会	10:00～12:00

3/5 SAT
≪プレイベント≫

杉浦貴之さんトークライブ (小ホール)	14:00～16:00

《大ホール》

ザ・オヤジシンガーズ コンサート	13:00～13:30
ペープサート劇「さんかく・しかく」	13:30～14:00
映画「世界の果ての通学路」(日本語吹き替え)	14:10～15:30

問合せ：
☎(22)1111 市民活動推進課

2015 10/17

北名古屋市男女共同参画セミナー「避難所で生活するって?」開催!

主催:さんか・クラブ／北名古屋市

静岡大学教授で、「減災と男女共同参画研修推進センター」共同代表の池田恵子さんを講師に迎え、文化勤労会館で講演会とワークショップを開きました。

講師は「男女で異なる被災体験と支援の在り方」のテーマで、東日本大震災を例に挙げ、被災者が直面する避難所運営や支援などについて話されました。この後、グループに分かれてディスカッション。みんなで避難所生活を考えました。

意見の一部を紹介します。

問題点

- 必要な個人情報(氏名、住所、アレルギーなど)の把握方法
- 支援物資(食事、日用品など)の配分方法
- 多様な人に対する配慮不足
- プライバシー確保の難しさ

解決策

- 女性、子どもも含めた運営委員会を設け、男女のリーダーを決め運営にあたり情報を**共有する**
- 医師、看護師、保健師、技術士などがいれば協力援助を**依頼する**
- 年配者、障がい者、女性の日常生活に配慮できるよう**工夫する**
- ボランティアを**募る**

セミナーに参加して

今、こうして平穏なとき、東日本大震災の惨状や、避難所での生活の様子を改めて知り、そのすさまじさにまず驚きました。山積する問題をどう解決していけばいいのでしょう。

今回のセミナーでは、そうした問題の解決への道しるべとしての考え方や行動の在り方など、ヒントをたくさん見つけることができました。地域では多種多様な人が暮らしていることに目を向け、男女の区別なく避難所運営を担っていくことが基本と思います。そのためにはやはり男女共同参画社会の醸成が鍵です。お互いを尊重し合い大切に思う気持ちを育む社会の実現が望まれます。 (大)

＝国も取り組みを始めます＝

女性と男性では災害から受ける影響に違いが生じます。そこに配慮が必要であることを近年の度重なる災害から教えられました。 国の「第4次男女共同参画基本計画策定に当たっての基本的な考え方(素案)」の中にも、男女共同参画の視点から事前の備え、避難所運営、被災者支援を行うことの重要性が述べられています。

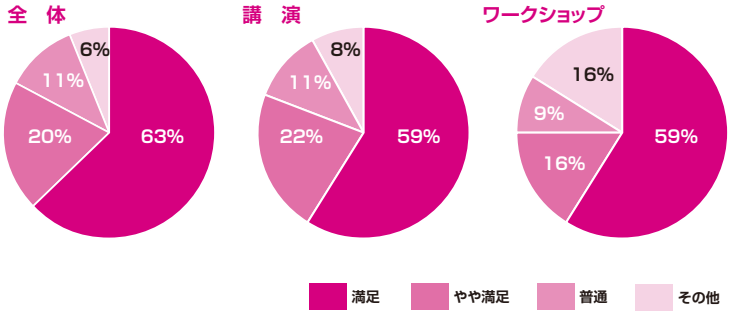
私たちの役割の認識と、意思決定の場への参画が求められています。

(金)

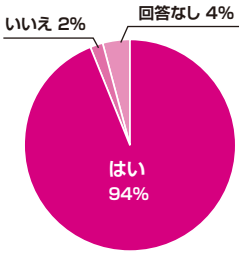
女性の就活

セミナーアンケート結果まとめ

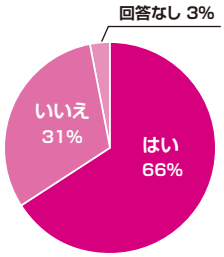
●内容はいかがでしたか?



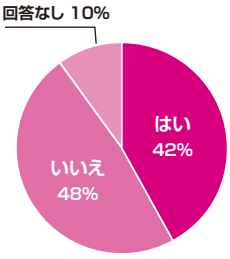
●自分の避難場所を知っていますか



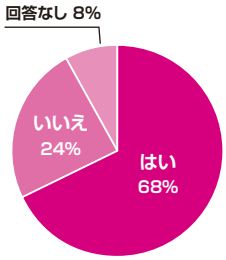
●自宅で緊急持ち出し袋または非常食・飲料を備えてますか?



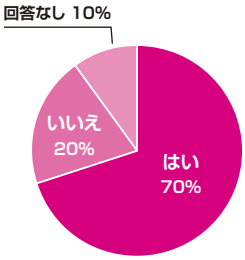
●緊急時、家族での連絡方法を決めていますか



●地域の防災訓練に参加した事はありますか



●北名古屋市が作成したハザードマップ・防災マップを知っていますか



セミナーには子どもから年配者まで幅広い年齢層の市民約６０人が参加し、約８割以上の人たちが「参加して良かった」「勉強になった」「地域に持ち帰りたい」との感想を寄せてくれました。

「ひとりごと…」 －50代男性編－

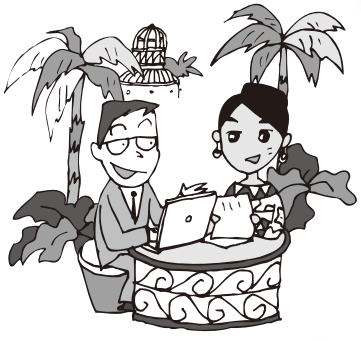
海外事情「共働き？！」

仕事がら東南アジアの担当者と商談する機会があり、女性の責任者が非常に多いことに驚きます。

「共働きで大変ですね」と話し掛けたら「2人で一生懸命働かなければ生活できないんですよ」という返事。

日本みたいに政府が推進しなくても必然的に男女共同参画社会になった理由は「所得向上のためかな?!」と思いました。

（目玉おやじ）



防災を子どもたちと学ぼう「まなぼうさい」

北名古屋市男女共同参画連絡会参加団体「地域‘S」

大きな災害はいつ起きるかわかりません。子どもたちが一人でいるときに起きるかもしれません。

私たちの力で災害を防ぐことはできませんが、一人ひとりが備えておくことで被害を最小限に防ぐことはできると思います。いざ!というとき、自分たちで命を守るため、周りと協力して生き抜くための知恵と力が必要です。

「まなぼうさい」は、主に子どもたちを対象に、地震体験、非常食体験、実験やシミュレーションゲームなどでイメージを広げ、クイズで知識を得たり、家族や友達同士で話し合うことで備えたりする、みんなで楽しみながら学ぶ防災イベントです。

不定期ですが継続して開催し、子どもたちにも防災の必要性を伝えていきたいと考えています。

ひとりで悩まず、相談しよう!

北名古屋市役所　市民活動推進課
☎0568(22)1111(代)

男女共同参画を阻害する権利侵害について、
相談委員が相談および処理・助言にあたります。

対　　象：市内在住・在勤・在学の方(予約制)
相談委員：中内　良枝氏(弁護士)、三枝　優氏(大学教授)

愛知県西枇杷島警察署
☎052(501)0110(代)

女性の人権ホットライン
☎0570(070)810

夫・パートナーからの暴力やセクシュアルハラスメント等、
女性をめぐる様々な人権問題についての相談を受付します。

受付時間：月曜日～金曜日　午前8時30分～午後5時15分

愛知県女性相談センター(ウィルあいち内)

◎女性悩みごと電話相談専用ダイヤル
☎052(962)2527

女性相談員がお聴きし、一緒に考えます。

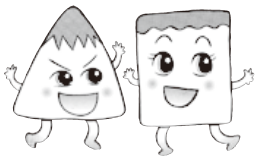
相談時間：月曜日～金曜日　午前9時～午後9時
土曜日・日曜日　午前9時～午後4時(祝日、年末年始は休み)

◎DV専門電話相談専用ダイヤル
☎052(962)2528

ＤＶ被害者に弁護士が電話でアドバイスします。
法律的な問題は、こちらをご利用ください。

実施時間：月曜日　午後2時～午後3時30分(祝日、年末年始は休み)
(第1・3・5月曜日は女性弁護士が対応します。)

DV相談ナビ(内閣府)
☎0570(0)55210(自動音声による案内)



編　　集　さんか・クラブ
イラスト　えりちん
発　　行　北名古屋市総務部
　　市民活動推進課　西庁舎２階
電　　話　0568−22−1111
ＦＡＸ　0568−25−0611
Ｅメール　katudo@city.kitanagoya.lg.jp
ホームページ　http://www.city.kitanagoya.lg.jp/

平成28(2016)年2月発行

編集後記

最近、地震や豪雨など自然災害が頻発しています。

災害に備えて、水や非常食の備蓄はもちろん、連絡方法や避難場所など、日頃から家族で話し合っておく必要があります。

また、避難を余儀なくされた場合、特に避難所の運営には細やかな配慮や工夫が大切です。今回のセミナーではさまざまな事態を想定し、みんなで知恵を集めて話し合いました。

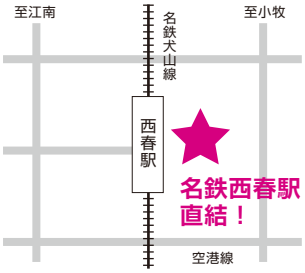
一人ひとりが男女共同参画に基づいた防災意識を高められたらと思います。　(四)

美容室 資生堂
Rei Elégance

★カット	¥4,530～
★カラー	¥5,670～
★パーマ	¥5,670～
★トリートメント	¥3,400～
★シャンプー	¥1,130～
★セット	¥5,100～
★メイク	¥3,450～

受付時間
平　日　10:00～19:00（パーマ・カラー）
　　10:00～20:00（カット）
祝　日　10:00～18:00（パーマ・カラー）
　　10:00～19:00（カット）

愛知県北名古屋市鹿田若宮３９２６－１０　パレマルシェ５F



年中無休
☎0568-26-0750

※財源確保のため有料広告を掲載しています。広告の内容に関するお問い合わせは直接広告主へお願いします。